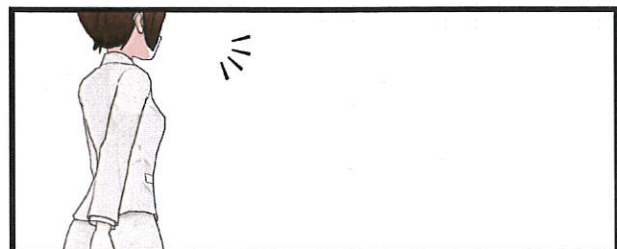
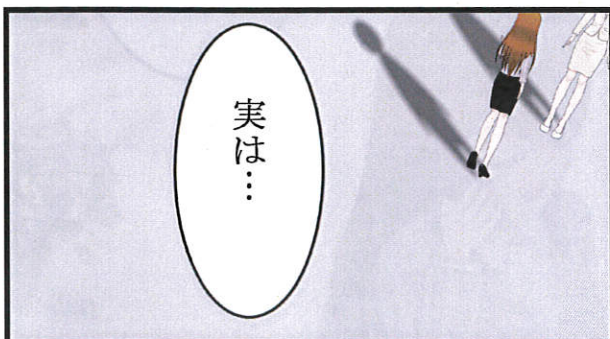
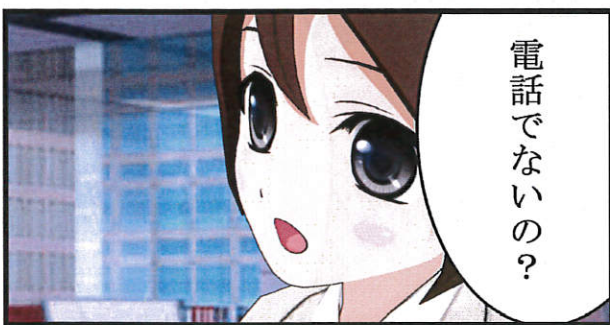
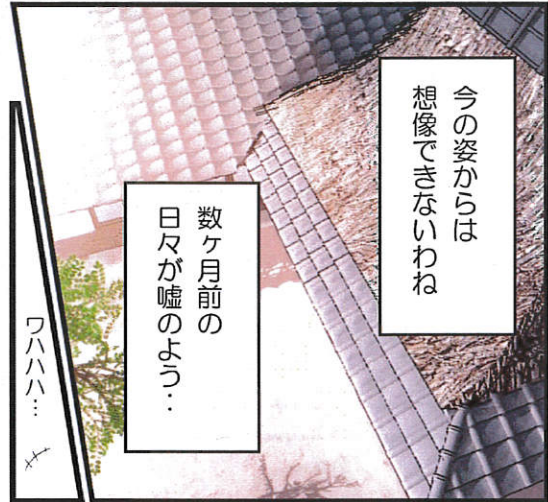


アロマの可能性

アロマの可能性





それが
どうかした？



電話したこと自体を
忘れているみたいで

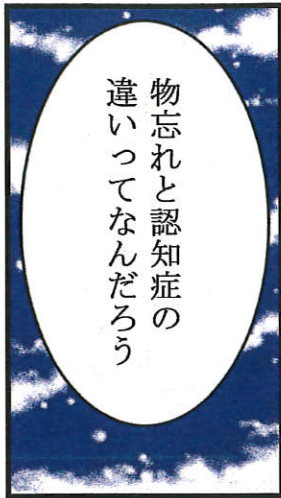


ほかにも
印鑑を置いてある場所が
わからないって
言い出したり



カラ炊きして
ボヤ騒ぎを
起こしたとか
いささあつて...





物忘れと認知症の
違いってなんだろう



好きなことにも
興味が薄れてきた
みたいだし：

ほんと
どうしちゃったん
だろう：



母も自分に対して
少し落ち込んでいる
みたいで

年相応のもの忘れ

記憶の流れ

一部を忘れる
記憶の帯はつながっている

- ・ 体験したことの一部を忘れる
- ・ あまり進行しない
- ・ 判断力は低下しない
- ・ 忘れっぽいことを自覚している

2025年には3人に1人が
65歳以上になると言われている

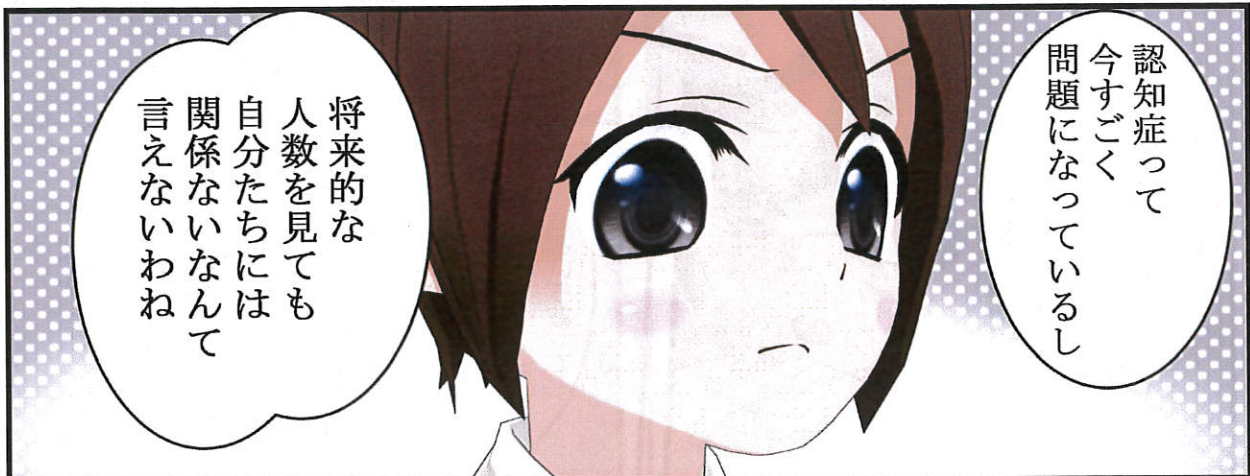
認知症によるもの忘れ

記憶の流れ

全体を忘れる
記憶が抜け落ちる

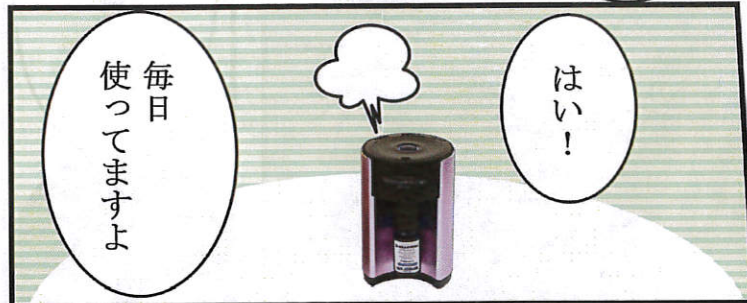
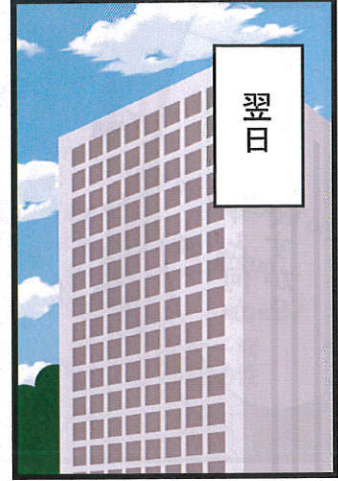
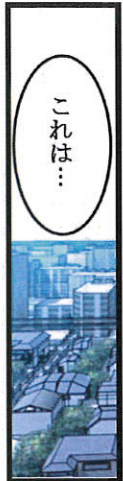
- ・ 体験したことをまるごと忘れる
- ・ だんだん進行する
- ・ 判断力は低下する
- ・ 忘れたことの自覚がない

高齢者の5人に1人が認知症
軽度認知障害を含めると3.5人に1人になる



将来的な
人数を見ても
自分たちには
関係ないなんて
言えないわね

認知症って
今すぐ
問題になっているし





それとアロマと何か関係あるんですか？

家の人の物忘れが気になるって
言ってたじゃない！

ほら



ちがうわよ！
実家のリビングよ！

認知機能 アロマで刺激

脳の病気がリスク減らす試み

匂いの刺激は直接脳に伝わる
認知機能をつかさどる海馬や脳皮質を刺激

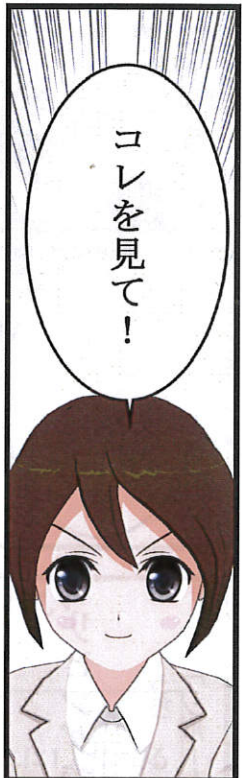
電気信号
嗅神経 嗅球
嗅上皮細胞
嗅細胞
嗅球
嗅球

かいで、その後で
知的機能を測るGBSスコア
アロマを吸入したグループと
比較して、認知機能の低下が
抑制されたことが確認された。

アルツハイマー型認知症
では最初に嗅覚機能が低下
する。嗅覚に気づかなくなると
人が、嗅覚が鈍ると、
脳で認知症を誘発する動きを
抑制する。

毎日死んでいる
細胞は、
適切な時期
に生まれ変わる

身近に



コレを見て！



調べてみたら
ほかに

アロマの香りが 認知症 を予防・改善する

浦上克哉

朝にローズ
性ラベンダー+スイートオレン
芳香浴2時間ずつを行うと、
患者の認知機能が向上した

そのほか本書で紹介されている症状
アレルギー性鼻炎、肥満、高血圧
症、アトピー性皮膚炎、自律神経失
調症、小児せんそく、抑うつ症など

脳に直
量や
や月

こんな本も
あるみたい！

〈香りの医療は
こんなに進んでい

認知症に対するアロマセラピーの効果とアロマセラピー研究の戦略

The effects of aromatherapy on patients with dementia and a strategy for research of aromatherapy

神保 太樹¹⁾・JINBO TAKKI 浦上 克哉²⁾・URAKAMI KATSUYA

¹⁾ 鳥取大学医学部看護学科北浜訓練学講座看護学専攻
²⁾ 鳥取大学医学部看護学科北浜訓練学講座看護学専攻

Summary
Dementia is lesions by the continuous fall of the intellectual function which progresses normally. Although Alzheimer's disease and multi-infarct dementia are mainly mentioned, and they are increasing now in the world. In this country which is a super-aged society, dementia patients are increasing remarkably. The

＜要 旨＞
認知症は、正常に発達した知的機能の持続的な低下による障害であり、その主なものはADと脳血管性認知症があげられ、増加傾向にある。超高齢社会においては、認知症患者は著しく増加している。この

数え切れないほど論文が出ているの！

精油のにおいと脳活動変化

近藤高史、山田朱織、塩田浩一
1. 味の素株式会社・ニ
2. 昭和大学

症例報告

アロマセラピー学会誌 Vol.11 No.1 47-54, 2012

一症例における高度アルツハイマー病患者に対するアロマセラピーの有効性

The Efficacy of Aromatherapy for a Case of a Patient with Severe Alzheimer's Disease

春田 博之¹⁾・HARUTA HIROYUKI
神保 太樹²⁾・JINBO TAKKI

¹⁾ 鳥取大学医学部看護学科
²⁾ 鳥取大学医学部看護学科

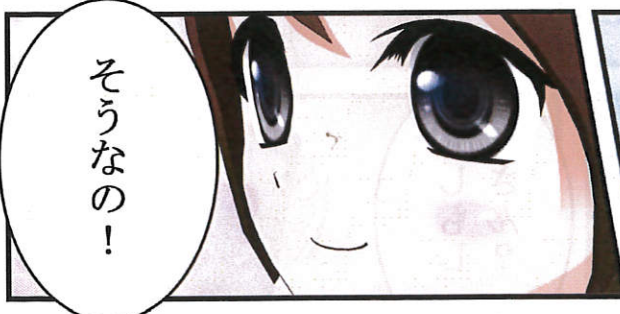
Summary
We usually use donepezil (Aricept[®]) and galantamine (Reminyl[®]) as the acetylcholinesterase inhibitors for well-established treatment of cognitive disorders on patients with Alzheimer's disease (AD). But the treatment by these pharmaceuticals is always fruitless in a high degree of dementia. Past researchers said that we need the new strategy for the treatment of cognitive disorders and psychological symptoms of patients with AD. Then, we showed that aromatherapy with lemon (*Citrus limon*), sweet orange (*Citrus sinensis officinalis*), and lavender (*Lavandula angustifolia*) improved the cognitive dysfunctions of a patient with severe AD.

＜要 旨＞
本邦におけるアルツハイマー病(AD)の治療は、現在ではアセチルコリンエステラーゼ阻害薬であるドネペジル(アリセプト[®])やガランタミン(レミンール[®])等を主とした薬物療法が中心となっている。しかし、これらの治療薬は1年程度でその効果が減弱されることが多く、薬物療法を補完する治療法が求められている。過去の報告では非薬物療法の有効性が注目し、特にレモン(*Citrus limon*)、ローズマリー(*Rosmarinus officinalis*)、オレンジシード(*Citrus sinensis*)、ラベンダー(*Lavandula angustifolia*)を用いたアロマセラピーがADの認知機能障害や心理症状の改善に有効であると示唆されているが、重度の痴呆でもアロマセラピーは認知機能障害を有意に改善していた。今回、我々は、アロマセラピーによる治療が、かかりつけ医によって用いられても同様に効果が得られるかどうかを考察するために症例を示した。本症例では、わずかに1ヶ月程度の期間化したアロマセラピーによって、AD患者の認知機能の改善が観察された。

アルツハイマー病患者に対するアロマセラピーの有効性

木村 有希¹⁾、綱分 信二²⁾、斎藤 潤¹⁾、北浦 美貴¹⁾、細田理恵子²⁾、米原 あき²⁾、長谷川順子²⁾、兎山 恵恵²⁾、清水百合子²⁾、森本 靖子²⁾、頼田 孝男²⁾、小嶋 良平²⁾、浦上 克哉²⁾

抄 録
アルツハイマー病(AD) 10例を含む高齢者25例を対象として、コントロール期間の後アロマセラピーを実施し、それぞれ前後で検査を行った。その有用性を検証した。全員にGHSを用いた自己に関する見地調査の有意な改善が見られた。効果はAD患者、また軽度～中等度AD患者においてより著明であり、知的機能の検査でも有意に改善した。生化学、血液一般、介護



そうなの！



日本でもたくさん研究されていたんですね！

- ・記憶を司る「海馬」は嗅神経と直結している
- ・嗅神経と海馬には再生能力がある

嗅神経と海馬の再生能力に香りのでアプローチするんですね！

どうやら五感の中でも特に「嗅覚」は記憶と深い関係があるようですね

